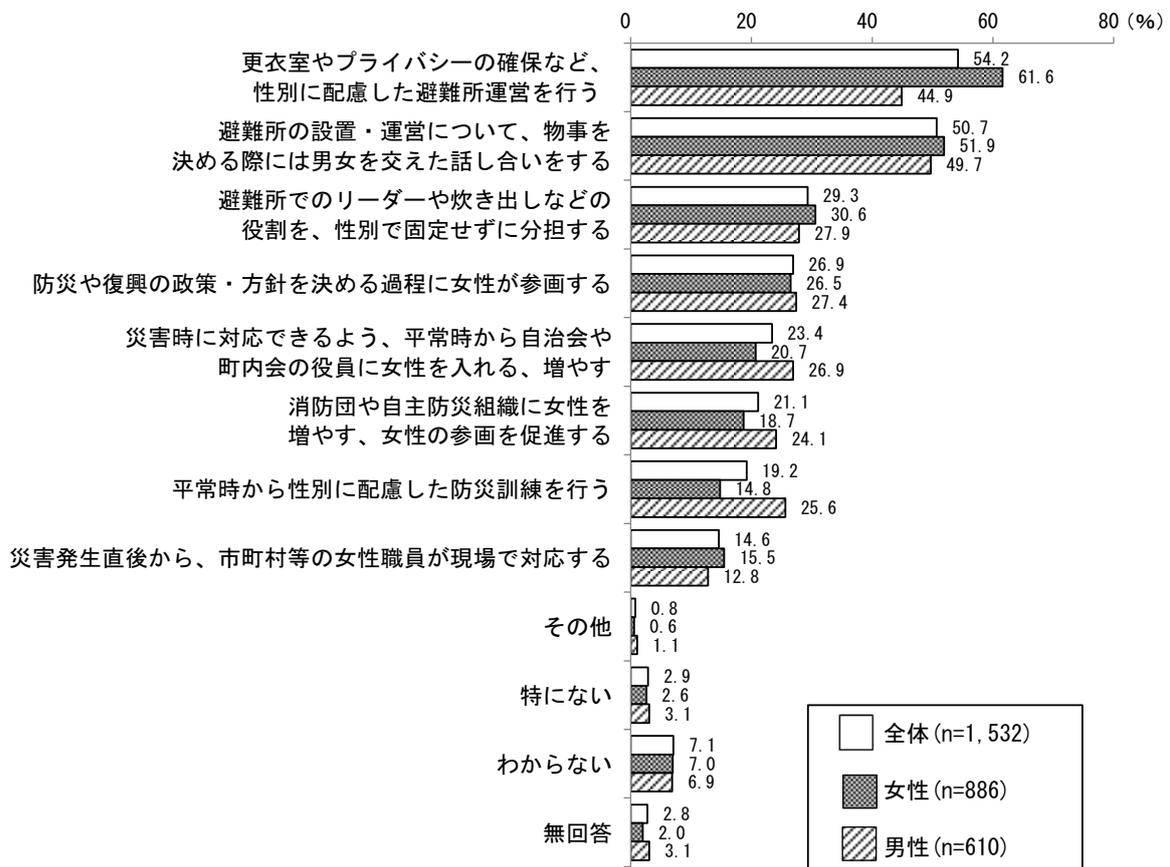


8 防災について

(1) 性別の違いに気を配った防災・災害対策に必要なこと

問 32 あなたは、性別の違いに気を配った防災・災害対策のためにどのようなことが必要だと思いますか。【〇印は3つまで】

【図表 32-1 性別の違いに気を配った防災・災害対策に必要なこと】



◆「更衣室やプライバシーの確保など、性別に配慮した避難所運営を行う」、「避難所の設置・運営について、物事を決める際には男女を交えた話し合いをする」などが5割超

性別の違いに気を配った防災・災害対策のために必要なことについて、「更衣室やプライバシーの確保など、性別に配慮した避難所運営を行う」が54.2%と最も高く、次いで「避難所の設置・運営について、物事を決める際には男女を交えた話し合いをする」(50.7%)、「避難所でのリーダーや炊き出しなどの役割を、性別で固定せずに分担する」(29.3%)などの順となっている。

性別にみると、「更衣室やプライバシーの確保など、性別に配慮した避難所運営を行う」は女性(61.6%)が男性(44.9%)を16.7ポイント上回っている。

<性・年齢別>

性・年齢別にみると、男女ともに、60歳以上を除くすべての年代で「更衣室やプライバシーの確保など、性別に配慮した避難所運営を行う」が最も高くなっている。

【図表 32-2 性別の違いに配慮した防災・災害対策に必要なこと（性・年齢別）】

(単位:%)

		1位		2位		3位	
女性	20歳未満	更衣室やプライバシーの確保など、性別に配慮した避難所運営を行う	85.7	避難所の設置・運営について、物事を決める際には男女を交えた話し合いをする	42.9	災害時に対応できるよう、平常時から自治会や町内会の役員に女性を入れる、増やす	35.7
	20代	更衣室やプライバシーの確保など、性別に配慮した避難所運営を行う	75.0	避難所の設置・運営について、物事を決める際には男女を交えた話し合いをする	44.6	避難所でのリーダーや炊き出しなどの役割を、性別で固定せずに分担する	30.4
	30代	更衣室やプライバシーの確保など、性別に配慮した避難所運営を行う	73.0	避難所の設置・運営について、物事を決める際には男女を交えた話し合いをする	40.4	避難所でのリーダーや炊き出しなどの役割を、性別で固定せずに分担する	23.6
	40代	更衣室やプライバシーの確保など、性別に配慮した避難所運営を行う	72.6	避難所の設置・運営について、物事を決める際には男女を交えた話し合いをする	52.1	防災や復興の政策・方針を決める過程に女性が参画する	28.8
	50代	更衣室やプライバシーの確保など、性別に配慮した避難所運営を行う	68.2	避難所の設置・運営について、物事を決める際には男女を交えた話し合いをする	55.8	避難所でのリーダーや炊き出しなどの役割を、性別で固定せずに分担する	31.8
	60歳以上	避難所の設置・運営について、物事を決める際には男女を交えた話し合いをする	54.2	更衣室やプライバシーの確保など、性別に配慮した避難所運営を行う	50.5	避難所でのリーダーや炊き出しなどの役割を、性別で固定せずに分担する	33.5
男性	20歳未満	更衣室やプライバシーの確保など、性別に配慮した避難所運営を行う わからない	40.0	避難所の設置・運営について、物事を決める際には男女を交えた話し合いをする	33.3	避難所でのリーダーや炊き出しなどの役割を、性別で固定せずに分担する	26.7
	20代	更衣室やプライバシーの確保など、性別に配慮した避難所運営を行う	56.4	平常時から性別に配慮した防災訓練を行う 避難所の設置・運営について、物事を決める際には男女を交えた話し合いをする	38.5	避難所でのリーダーや炊き出しなどの役割を、性別で固定せずに分担する	23.1
	30代	更衣室やプライバシーの確保など、性別に配慮した避難所運営を行う	68.0	避難所の設置・運営について、物事を決める際には男女を交えた話し合いをする	44.0	避難所でのリーダーや炊き出しなどの役割を、性別で固定せずに分担する	34.0
	40代	更衣室やプライバシーの確保など、性別に配慮した避難所運営を行う	58.0	避難所の設置・運営について、物事を決める際には男女を交えた話し合いをする	50.0	防災や復興の政策・方針を決める過程に女性が参画する	31.8
	50代	更衣室やプライバシーの確保など、性別に配慮した避難所運営を行う	53.2	避難所の設置・運営について、物事を決める際には男女を交えた話し合いをする	46.8	平常時から性別に配慮した防災訓練を行う	34.0
	60歳以上	避難所の設置・運営について、物事を決める際には男女を交えた話し合いをする	53.4	更衣室やプライバシーの確保など、性別に配慮した避難所運営を行う	34.3	災害時に対応できるよう、平常時から自治会や町内会の役員に女性を入れる、増やす	34.0

<地域別>

備前県民局管内、美作県民局管内は「更衣室やプライバシーの確保など、性別に配慮した避難所運営を行う」、備中県民局管内は「避難所の設置・運営について、物事を決める際には男女を交えた話し合いをする」が最も高くなっている。備前県民局管内は「防災や復興の政策・方針を決める過程に女性が参画する」も上位に入っている。

【図表 32-3 性別の違いに配慮した防災・災害対策に必要なこと（地域別）】

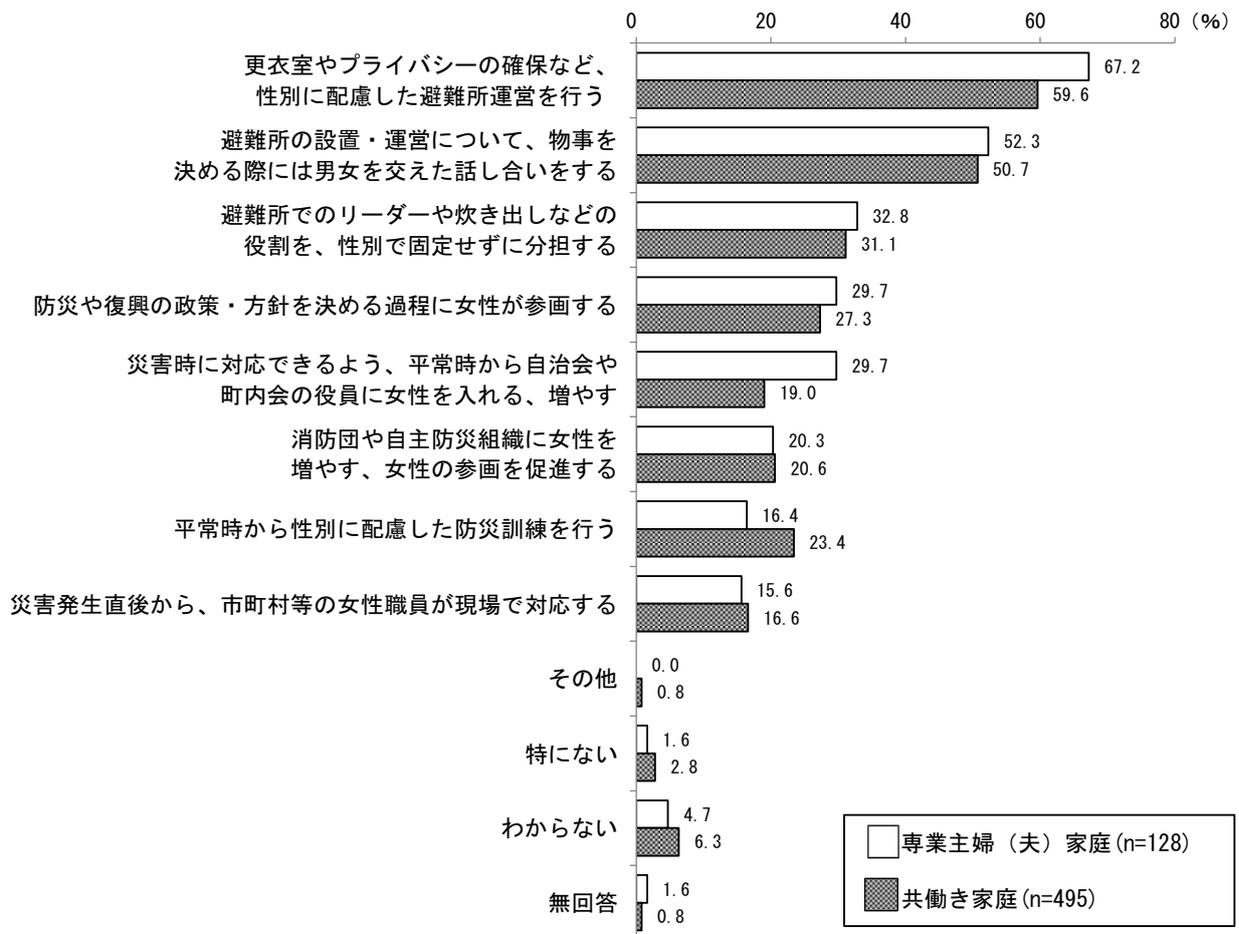
(単位: %)

	備前県民局管内		備中県民局管内		美作県民局管内	
1位	更衣室やプライバシーの確保など、性別に配慮した避難所運営を行う	55.6	避難所の設置・運営について、物事を決める際には男女を交えた話し合いをする	54.0	更衣室やプライバシーの確保など、性別に配慮した避難所運営を行う	58.5
2位	避難所の設置・運営について、物事を決める際には男女を交えた話し合いをする	47.5	更衣室やプライバシーの確保など、性別に配慮した避難所運営を行う	52.3	避難所の設置・運営について、物事を決める際には男女を交えた話し合いをする	53.0
3位	防災や復興の政策・方針を決める過程に女性が参画する	29.9	避難所でのリーダーや炊き出しなどの役割を、性別で固定せずに分担する	28.5	避難所でのリーダーや炊き出しなどの役割を、性別で固定せずに分担する	38.3

＜就労状況別＞

就労状況別にみると、専業主婦（夫）家庭・共働き家庭ともに、「更衣室やプライバシーの確保など、性別に配慮した避難所運営を行う」、「避難所の設置・運営について、物事を決める際に男女を交えた話し合いをする」が5割を超えている。また、専業主婦（夫）家庭は共働き家庭と比べて、「災害時に対応できるよう、平常時から自治会や町内会の役員に女性を入れる、増やす」が10.7ポイント高くなっている。

【図表 32-4 性別の違いに配慮した防災・災害対策に必要なこと（就労状況別）】



<職種別>

職種別にみると、勤め人とパート・内職等は「更衣室やプライバシーの確保など、性別に配慮した避難所運営を行う」が高くなっており、自営業は「避難所の設置・運営について、物事を決める際には男女を交えた話し合いをする」が高くなっている。

【図表 32-5 性別の違いに配慮した防災・災害対策に必要なこと（職種別）】

